

あなたが変わる!
未来の板橋区



板橋区
職員採用案内



●中央図書館

最大50万冊を収蔵できる「公園一体型図書館」。令和5年6月8日に、公園と一体となった図書館づくりや、併設している「いたばしポローニャ絵本館」の取り組みなどが評価され、「日本図書館協会第39回図書館建築賞」を受賞。

「いたばしポローニャ絵本館」では、世界約100か国・70言語・3万冊の絵本を所蔵しており、世界のさまざまな絵本を楽しみながら、海外の文化にふれることができます。



基本情報

●板橋区

人口: **57万9001人**
(令和6年12月1日現在)

面積: **32.22km²**



●紋章

「イタバシ」の文字を図案化したもので、中央の円の左が「イ」、右が「タ」、円の四方に「ハ」を4個組み合わせ「ハシ」をあらわし、本区の限りない発展を象徴しています(昭和27年4月1日制定)。

●区の木・花・鳥



区の木:ケヤキ



区の花:ニリンソウ



区の花:ハクセキレイ



●板橋区立美術館

東京23区で初の区立美術館として開館した板橋区立美術館。国宝・重要文化財を公開できる展示環境や、休憩・交流の場として自由に利用できるラウンジがあります。



●板橋こども動物園

区内でも数少ない無料で動物と触れ合える「こども動物園」。草屋根や壁面緑化による環境負担軽減への取り組みを行っており、キッズルーム・おむつ交換スペースなどの施設機能も充実しています。ポニー・ヤギ・ヒツジ・モルモットなどの動物に出会えます。



板橋区はどんなまち?

ITABASHI



交通利便性が高く、子育てしやすい環境や福祉サービスなどが充実しているため、子育て世帯から高齢者世帯まで「**住みやすいまち**」

旧中山道「板橋宿」周辺を中心とした名所・史跡、世界トップクラスの技術を誇る光学・精密機器産業と印刷業、約400の個性豊かな公園などがあり、文化・産業・自然が調和した「**魅力あるまち**」

友好都市であるイタリア・ポローニャ市との交流や、印刷産業が多く立地する区の特徴をいかし、板橋ならではのブランドとして絵本文化を発信している「**絵本のまち**」

板橋区シティプロモーションページ

板橋区観光協会ホームページ



このほかにも板橋区の特徴ある施設・魅力はいっぱいあります!



区役所って どんなところ？



窓口系事務室 1階

1階入口を入ると、目の前には窓口カウンターと待合スペースが広がっています。受付案内システムにより、利便性の高い窓口サービスを提供しています。



屋上庭園 7階

南館の屋上には、庭園が広がっており、緑に親しめる空間になっています。

最寄り駅



- 都営三田線「板橋区役所前」(徒歩1分)
- 東武東上線「大山」(徒歩10分)
- JR 埼京線「板橋」(徒歩15分)



キッズスペース 3階

子どもに関する窓口の待合スペースには、キッズスペースを設けています。また、おむつ替え・授乳ができる「赤ちゃんの駅」も設置しています。



ギャラリーモール 1階

区の情報発信拠点(展示コーナー)。区内在住の工業デザイナー・水戸岡鋭治さんが「布」を使ってデザインした空間の中で、区の魅力を見て・ふれて・感じることができます。展示内容は、板橋区ホームページからもご覧になれます。



屋外テラス 1階

南館1階の西口にあるレストラン「カフェダイニングNAKA JUKU」には、木立に囲まれたウッドデッキのテラス席もあり、心地よい風を感じながら食事ができます。



●時差勤務

通常の勤務シフトに加え、最も早く7時30分出勤、最も遅く11時30分出勤の5パターンが選択可能。状況に応じて、柔軟な働き方ができます。

●テレワーク

職場のパソコンとモバイルルーターを利用したテレワークが可能。通勤時間を有効活用できるとともに、集中して作業できるため、生産性が向上します。



●チャットツール

チャットツールの利用により、他職員やテレワーク職員との円滑なコミュニケーションが可能。より効果的・効率的に業務を行うことができます。

●会議室

集中スペース、ディスカッションスペース、Webミーティングスペースなどを設備。柔軟かつ効率的に仕事が進められ、場所に縛られない働き方が実現できます。



効率的な業務遂行と区民サービスの向上を実現します。

働きやすい職場づくり

職員が働きやすい環境をつくることで、モチベーションを高め、



●年次有給休暇取得日数

年次有給休暇取得日数は、平均16.6日(20日付与)(令和5年度)。全庁的に休暇取得を促進しており、ワーク・ライフ・バランスを実現できます。



●育児休業取得率

女性取得率は100%、男性取得率は約86%(令和5年度)。育児休業を取得しやすい職場環境が整っています。

内定者へのアンケート

内定者に板橋区を選んだ理由 について聞いてみました。

(本音で答えてもらいましたので、希望区を選ぶ際の参考にしてください!)



3位

交通の便がいい

東武東上線、都営三田線、JR埼京線、東京メトロ有楽町線・副都心線の4路線が通っているため、交通利便性が高いです。また、板橋区役所は、都営三田線「板橋区役所前駅」直結です。最寄駅から近く、雨に濡れずに庁舎に行けます。



その他

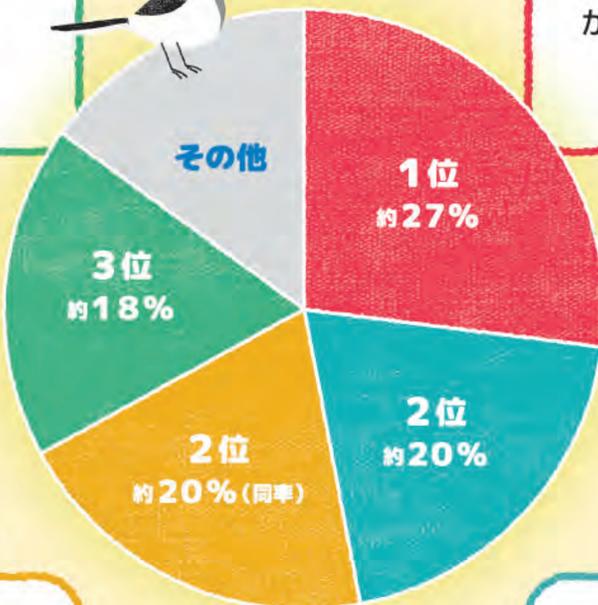
- 募集人数が多い!
- 施設がきれい!
- 自分がやりたい仕事を板橋区でできると思ったから!



1位

板橋区職員の 雰囲気良かったです!!

若手職員が多く、和気あいあいとしており、お互いに切磋琢磨できる環境です。また、職員提案制度があり、自分の意見が言いやすく風通しのよい職場です。採用後は、教育担当の先輩職員が新規採用者一人ひとりに1年間ついてくれるため、質問がしやすく職場により早く慣れることができます。



2位 (同率)

市内でも家賃が低めで、 落ち着いた雰囲気 で住みたいと思った!

板橋区を住みやすいと回答した区民の割合は、95.1%(令和5年度)。自然豊かで、図書館や美術館、商店街などがあり、住みやすいまちです。



2位

地元だから!

地元	36%	地元以外	64%
----	-----	------	-----

(内定者の割合)

地元以外の方も多く採用しています。板橋区で働きたいという熱意をもってきてくだされば、大歓迎です。



保健師

健康生きがい部(保健所)
板橋健康福祉センター

●仕事内容

主に母子保健を担当しています。妊婦面接や家庭訪問、育児相談、乳幼児健診を通して、安心して出産・育児ができるよう支援しています。また、妊娠期～育児期に役立つ情報を動画作成し、配信しています。

●板橋区の魅力

さまざまなジャンルの飲食店や地域で長年愛されているお店が並び、自然豊かな景観もあり、街歩きを楽しむことができます。お祭りなどのイベントも盛んで、賑わいや人の温かさを感じられます。

ワーク・ライフ・バランス、
仕事をするうえで心がけていること
についてはこちらから



土木造園(土木)

土木部みどり公園課

●仕事内容

遊具の更新や公園全体改修まで、区民の方が安心・安全に利用できるように公園の整備をしています。また、公園灯やトイレのバリアフリー化の整備をしています。

●板橋区の魅力

板橋区は、約300か所以上の公園や2か所の動物園、活気ある商店街や充実した医療施設などがあります。また、赤塚植物園内に農業園があり、区民農園や農業体験など、親子で農にふれあえることができます。

志望動機、入区前後の板橋区の印象
についてはこちらから



福祉



子ども家庭部
(子ども家庭総合支援センター)
支援課

●仕事内容

区民、関係機関並びに他自治体などからの子どもについての相談を幅広く受け、対応しています。面談や家庭訪問はもちろんのこと、多種多様な場所に出向き、子どもたちの最善の利益を追求する仕事です。

●板橋区の魅力

町中華が多く、ランチでさまざまなお店を楽しむことができます。商店街では食べ歩きも楽しむことができる食が魅力の街です。

仕事のやりがい、めざす職員像
についてはこちらから



保育士

子ども家庭部保育運営課
(高島平もみじ保育園)

●仕事内容

家庭と連携を取りながら、乳幼時期の子どもが集団生活の中で、基本的な生活習慣が身につけることができるように育んでいます。子どもや保護者の思いに寄り添い、共に成長できる仕事です。

●板橋区の魅力

都心に近いですが、緑や自然が多く子育てや発達支援にも力をいれているのが魅力です。図書館や植物園など子どもから大人まで楽しめる場所が多く、住みやすいです。また、住んでいる人もすごくあたたかく感じます。

ワーク・ライフ・バランス、入区前後の板橋区の印象
についてはこちらから





先輩職員 インタビュー

わたしたちが創る
“いたばし”



事務

資源環境部資源循環推進課

●仕事内容

ごみの減量・資源の循環について、推進する事業を行っています。私は主に、板橋区におけるごみと資源の分け方・出し方や処理後の流れと資源の循環について、区内の児童に教育的機会を提供する業務を担当しています。

●板橋区で働く魅力

優しく丁寧に教えてくれる職員が多く、働きやすさを感じています。また、若手にも施策提案の機会があるため、さまざまな仕事にチャレンジして、自己成長できることが魅力だと感じます。

志望動機、職場の雰囲気
についてはこちらから 



建築

都市整備部建築指導課

●仕事内容

建築基準法の道路種別の回答や指定、調査を行っています。建築物を建てるうえで道路種別は重要になるため、多くの方が窓口に来庁されます。調査内容を資料に残し、窓口で道路の取り扱い説明や図面の発行をしています。

●板橋区で働く魅力

ものすごい数の道路を扱っていますが、道路によって取り扱いが異なり、複雑なものも多くあります。職場では、誰にでも相談しやすく、わからないことがあれば詳しい人に聞くことができる風通しのよい環境になっています。

仕事のやりがい、めざす職員像
についてはこちらから 



衛生監視

健康生きがい部(保健所)
生活衛生課

●仕事内容

食品衛生法に基づき、食の安全・安心を守る仕事です。具体的には、食品衛生に関する営業の許認可・監視指導・食品検査・食中毒調査・衛生教育(講習会の講師など)や、区民からの苦情相談対応などを行っています。

●板橋区で働く魅力

食品衛生では、いたばし花火大会や板橋区民まつりなど、大きなイベントにも携わっています。食中毒などの事故が起きないように、仕事を進めるのですが、仕事の大小にかかわらず、係で協力しながら進めていくところが魅力です。

職場の雰囲気、仕事をするうえで
心がけていることについてはこちらから 



私たちが創る “いたばし”



キャリアインタビュー — Career Interview —



Ⅲ類採用

福祉部赤塚福祉課(課長)

鈴木 豪

部長
課長
係長
主任
係員

異動経歴

平成14年 4月1日	板橋区役所入庁(総務部防災課)
平成15年 4月1日	区民文化部地域振興課(仲町出張所)
平成17年 4月1日	区民文化部地域振興課(仲町地域センター)
平成20年 4月1日	福祉部板橋福祉事務所
平成20年12月1日	福祉部志村福祉事務所
平成25年 4月1日	都市整備部住宅政策課
平成26年 4月1日	主任昇任
平成29年 4月1日	政策経営部政策企画課
平成31年 4月1日	係長級昇任
令和 3年 4月1日	健康生きがい部長寿社会推進課 課長補佐昇任
令和 5年 1月1日	福祉部赤塚福祉事務所 所長心得
令和 5年 4月1日	福祉部赤塚福祉事務所 課長(所長)昇任
令和 6年 4月1日	福祉部赤塚福祉課



私が勤務する赤塚福祉課は、主に生活保護制度に関する業務を担っています。具体的には、最低生活保障としての保護費の支給や、自立の助長に即した相談援助・自立支援などを行っています。実際のケースワークでは、個々の事情に寄り添いながら、物事を冷静に判断していく視点が大切なので、職員一人ひとりが三現主義を徹底しながら、日々の業務に取り組んでいます。

私は若い頃、将来のビジョンや自分のやりたいことが見つからず、学業も途中で辞めてしまうなど、無為徒食に過ごしていた時期がありました。就職を決意した理由も、親のすねをかじる生活に後ろめたさを感じたからです。板橋区に入庁し、自分の認識の甘さや不甲斐なさに嫌気がさすときもありましたが、先輩方の鼓舞激励の導きにより、多くのことを学ぶ中で、仕事に対する使命感や責任感が育まれました。また、職場の理解や支援もあって学業もリカレントする(学びなおす)ことができました。

当時、先輩から学び、管理職になった現在も大切にしている価値観の一つに「物事を多面的に見て考える」があります。同じ物も角度や距離が変われば違う見え方をするように、物事はさまざまな側面から考えることにより、その本質に辿り着けるという意味です。多様な価値観に敬意を持って接し、答えのない問題にも解決策を示していかなければならない今の時代にあって、こうした大切な価値観を教えてくれた先輩方に深く感謝しています。

このパンフレットをご覧いただいている皆様も、紆余曲折を経て今のご自身があると思います。そして、それは「個の力」として、かけがえのない財産になっているはずです。板橋区には多士済々の職員がいますが、そこに皆様の「個の力」が加われば、組織は和ではなく積の力を発揮できると信じています。

区民生活の安心安全を支える「公共の福祉」の実現をめざして、この板橋区で皆様と一緒に仕事ができる日を楽しみにしております。



おまけ情報

実家(秋田県・湯沢市)の近くにある鳥海山でのキャンプ時に撮影した写真です。余暇や趣味を楽しみ、感性を豊かにすることは、仕事においても自分なりの付加価値を発見することにつながると思います。



経験者採用

政策経営部経営改革推進課(係長)
青島 桃子

部長
課長
係長
主任
係員

異動経歴

平成20年	4月1日	板橋区役所入庁(総務部人事課)
平成23年	4月1日	健康生きがい部生きがい推進課主任昇任
平成27年	4月1日	健康生きがい部長寿社会推進課
令和2年	4月1日	健康生きがい部国保年金課係長級昇任
令和6年	4月1日	政策経営部経営改革推進課



おまけ情報

板橋区には、家族を連れていきたいスポットが数多くありますが、高島平にある熱帯環境植物館は特におすすめです。巨大淡水エイが愛らしく、また企画展も面白いです。そしてなんと土日の子ども入館料が無料です。



経営改革推進課評価係長として、行政評価や内部統制、指定管理者制度、ふるさと納税制度を活用した資金調達に関することなどを取り扱っています。業務を通じて既存事業を見直すとともに新たな行政需要に対応できる、持続可能な区政経営の推進をめざしています。

関係所管との連絡調整が多い部署ですが、職員相手でも、予断を持たず丁寧に對話することを心がけています。取り扱う業務が幅広いため、自身の力量不足に落ち込むときもありますが、周囲と相談し協力しながらその都度取り組んでいます。必要な知識の習得を求められるだけでなく全体最適の視点を養っていけることが、個人の成長にもつながっていると感じます。

私は小売業界から転職し、経験者採用で入庁しました。区役所の業務はほぼ未経験の分野でしたが、自身の「生活者としての視点」が生きる場面が多いのが、基礎自治体で働くことの面白さだと思っています。中でも板橋区は、地域によりさまざまな顔があり行政需要も多様で、とてもチャレンジングな環境です。

世の中が目まぐるしく変わる中で、働く人のキャリア形成もいろいろな選択肢があります。ぜひ、板橋区でご自身の能力や個性を発揮してください。



I類採用

区議会事務局(主任)
塩浦 亮太

部長
課長
係長
主任
係員

異動経歴

平成30年	4月1日	板橋区役所入庁(総務部納税課)
平成31年	4月1日	東京都主税局徴収部個人都民税対策課(派遣)
令和元年	10月1日	総務部納税課
令和5年	4月1日	区議会事務局主任昇任



おまけ情報

多趣味な私は、地方各地の海で潜ったり、ゴルフをしたり、映画を見たり、時には海外旅行をするなど、忙しい私生活を送っています。休暇を取得して遊ぶことで、気分転換でき、仕事のモチベーションにつながっています。

私は現在、区議会事務局にて「政務活動費」と呼ばれる区長から区議会議員に支給される補助金の支出や用途内容の確認業務を主に行っています。日々、区民のために活動されている議員と接することで、区政や区民ニーズを身近に知ることができる職場です。

私は令和5年度、主任に昇任しました。昇任前までは、担当業務を遂行することのみに注力していましたが、現在は担当業務のみならず、他係員の業務にも目を配り、係の業務全体が円滑に進むよう努めています。主任として未熟者ですが、上司や先輩職員の姿を見て学び、日々精進しています。

また、一つ前の部署は、区民の方々とお話しすることの多い窓口職場でした。しかし、現在は区民と接する機会が減り、これまで機会の無かった議員と接する職場となりました。このように、区役所にはさまざまな職場があり、キャリアの中で、いろいろな経験をできることが魅力の一つです。

採用当時は、区政に疎く、目標設定も曖昧で、仕事を続けていけるか不安でいっぱいでした。しかし、充実した研修制度や相談しやすい職場環境に恵まれ、多くの上司・先輩職員にも支えられてきました。誰でもやりがいを見つけることができる環境が整っています。ともに、板橋区の未来を築いていきましょう！



「職員がめざす姿」に向けて ～板橋区の人材育成～

板橋区では、平成28年1月に策定した「板橋区人材育成・活用方針 ― ひと創り2025 ―」(令和8年度に改定予定)に基づき、職員の人材育成に取り組んでいます。

この方針では、板橋区的全職員が意識すべき共通理念として「区のクレド(信条)」を次のように定めています。



「私たちは、もてなしの心と
高い使命感を持ったプロフェッショナルとして
区政経営を推進します」



また、区のクレドを推進する職員の姿勢を、**3**つの「職員像」として掲げています。

1
自ら向上心を持ち、挑戦し続ける
魅力あふれる職員

2
目的意識を持ったネットワークを
積極的に築いていく職員

3
区民や区政をよく知り、
課題解決のために行動する職員

区民サービスの充実のためには、まずは職員一人ひとりの力を最大限に発揮することが求められます。板橋区では、職員がめざす姿である「区のクレド」「職員像」の実現に向け、計画的な職員研修を実施するとともに、各職場における職務を通じた指導・育成(OJT)を推進しています。

職員研修

入庁から2年間を区職員としての基礎を固める「重点育成期間」と位置付けています。基礎的知識の習得はもとより、区職員としての使命感やプロ意識の源となる板橋区に対する貢献意欲と自己成長意欲を養います。また、各職場で新規採用職員の育成を中心になって担う先輩職員への研修を行うなど、OJTが効果的に行われるための支援もしています。

1年目



◆新任合同研修

公務員や区職員として必要な心構え、コンプライアンス、人事制度の仕組みなどを学びます。

◆フォローアップ研修

業務遂行に必要な報告・連絡・相談、業務の優先順位など、プロ意識を持った仕事の進め方を身に付けます。

◆新任職員のための ビジネスマナー研修

社会人として必要なマナーや、板橋区が大切にしている「もてなしの心」を学びます。

◆目標管理研修

組織における自身の役割と個人目標の重要性を理解し、自己成長につなげます。

◆知ってみよう板橋区

区政概要など、職種にかかわらず区職員として必要な板橋区の知識を身に付けます。

◆経験者採用職員研修

自身の経験や強みを整理し、職場への活用方法を考え、最大限活用するために必要なコミュニケーションスキルを学びます。

2年目



◆説明力向上研修

相手にとって、わかりやすく、意図を正しく伝えるために必要な「説明力」を身に付けます。

◆ステップアップ研修

「なりたい自分」のイメージを持ち、今後の区職員としてのキャリアを考えるきっかけをつくります。

◆セルフケア研修

仕事に役立つストレスマネジメントの方法について学び、ストレスに負けないメンタルをつくります。

先輩職員に対する研修

◆OJTトレーナー研修

直属の係長や先輩職員が、新規採用職員の育成に必要な知識や、計画的な職場内での育成方法を習得します。



勤務条件

- 勤務条件の内容は、令和7年4月1日時点のものです。
- 右表の金額は、地域手当(20%)を含みます。
- 採用前に職務経験などがある場合には、一定の基準により加算されます。
- この初任給のほか、扶養手当・住居手当・通勤手当・期末勤勉手当などが支給されます。

I類	約 264,000円
I類(保健師)	約 271,500円
II類(保育士)	約 237,600円
III類	約 218,400円
経験者1級職	約 282,100円

勤務時間

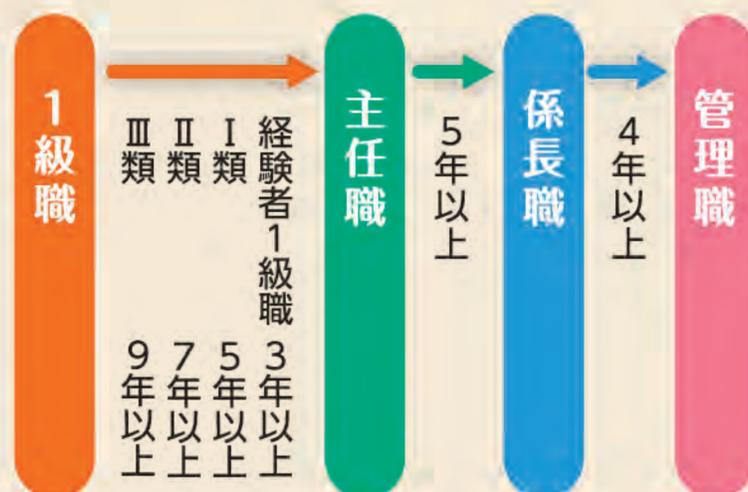
原則、週38時間45分で、完全週休2日制です。ただし、土曜日・日曜日に開庁している職場(保育園・図書館など)は、別の日にお休みを定めています。

休暇制度

年次有給休暇は、1年間に20日です。このほか、慶弔休暇・妊娠出産休暇・育児休業などもあり、職員が安心して働ける制度が整っています。

昇任制度

職員の昇任は、学歴などによらない能力主義に基づく公平な制度となっています。各段階に応じて昇任選考が行われます。



※経験者には特例があります。

板橋区Q&A

Q1 配属先はどのように決まりますか？

A1 人事異動は、所属長とのヒアリングを実施し、職員の希望や意欲を重視しつつ、適材適所の配置を行っています。新規採用職員については、区民を直接対応する部署をはじめ、さまざまな部署に適正を判断して配属されます。また、専門的な職種の職員は、専門性に応じた職場に配属されます。

Q2 職員住宅に入りたいのですが？

A2 板橋区には、民間のオートロック付マンションを借り上げた職員住宅があります。入居資格要件に基づき、入居者を決定しています。

Q3 職員同士の交流事業やレクリエーションなどはありますか？

A3 板橋区では、職員同士の親睦のため、所属対抗スポーツ大会や文化系事業として職員作品展を実施しています。スポーツ大会は、ソフトボール大会、卓球大会、バレーボール大会のうち2大会を実施しています。職員作品展では、職員が日頃の活動の成果を発表する場として、絵画・写真・書道・茶道・手芸・工芸・模型などを展示しています。
※その時の状況に応じて、変更する可能性があります。

Q4 サークル活動は行っていますか？

A4 板橋区では、体育系・文化系のさまざまな活動が行われています。こうしたサークル活動を通じ、仕事以外でも職員同士のつながりを深めています。



体育部 (19)

野球・サッカー・バレーボール・釣り・卓球・剣道・弓道・ソフトテニス・バスケットボール・スキー・陸上競技・ソフトボール・水泳・合気道・空手道・柔道・硬式テニス・バドミントン・アウトドア

文化部 (6)

園芸・書道・阿波踊り・将棋・手話・茶道

※このほか、同好会の活動もあります。



板橋区の情報はこちらからもご覧になれます!

板橋区
ホームページ

板橋区
職員採用総合案内ページ

板橋区
区政情報ページ

板橋区
公式X

板橋区
公式 facebook

板橋区
公式 Instagram



板橋区

職員採用案内

発行：板橋区総務部人事課人事係

住所：〒173-8501 東京都板橋区板橋2-66-1

電話：03-3579-2070



ITABASHI

板橋区

職員採用案内

発行：板橋区総務部人事課人事係

住所：〒173-8501 東京都板橋区板橋2-66-1

電話：03-3579-2070